



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：松崎 浩 幹事：野沢 達也 発行：会報・広報委員会

第 3010 例会 (39号) 2016 年 5 月 12 日 (木) 晴

青少年奉仕委員会担当卓話SPEECH

東日本大震災が教えてくれたこと



いわき未来会議事務局 鈴木みなみ 様

私は今年3月まで立命館大学に在籍していました。東日本大震災の被災者支援は、学生の立場で常に学ぶ姿勢でいたつもりです。まだ学びの途中ですが、この5年間で学んだこと、これから大切にしたいと思っていることをお話しさせていただきます。

私は1990年生まれ、26歳になります。山形県最上郡真室川町出身で、地元の小・中学、高校を卒業し、山形県立米沢女子短大に入学しました。短大の卒業を控えていた時に東日本大震災が発生しました。卒業後、改めて立命館大学に進むことになっていましたので、京都から東北地方へ被災者支援に通い続けることになりました。

私が活動に当たった原動力について、お話しします。発生の際は米沢にいて、福島県や宮城県から多くの被災者が避難して来るのに「何かしてあげたい」と思いながら「手伝えることはありませんか」の一言がいえませんでした。何もできない自分が情けなく、その悔しさが活動に結びついたと思います。

もう一つの原動力は、故郷である東北の未来を見つめていたい、という思いです。震災前は「都会に出たい」と思うばかりでしたが、震災と原発事故のニュースを見て「きっと東北は、これから強くて優しいまちになっていくんだなあ」という考えを抱くようになりました。

これまで、2011～12年は岩手県宮古市を中心に活動しました。いわき市を初めて訪れたのは2013年2月です。正直に言いますと関西から見る福島県は「大変なことになっている」という漠然とした印象で、実態を知ろうとしない状況でした。「福島のことを知ろうとしない自分は何だろう」と迷った揚げ句、仲間たちと初めていわきを訪れ、約半年後の2013年9月から大学を1年間休学し、いわきに腰を据えて活動することにしました。

このきっかけは軋轢の問題にありました。双葉郡からいわきへ避難して来た人と市民の間に限らず、家族の間でも地元の物を食べるか食べないかで軋轢があったと聞いています。「一体、福島で何が起きているのだろう」という気持ちで休学してまでの活動に踏み切らせたと思います。

いわきでは主に2つの活動をしました。1つは傾聴活動です。仮設住宅や公営住宅を訪問して、入居者の話を聞いて支援やケアに当たるのです。話を聞いて、震災と原発事故以降、福島の人たちは、これから、どこで、誰と、何をして暮らして行くのか、「生き方を問われている」のではと考えるようになりました。原発事故とどう向き合っていくのかという個々の対応だけでなく、人間の生き方から価値観まで問われている気がします。私たちが丁寧に話を聞き、一緒に悩みを考えることで少しでも心を癒やしてもらえれば、と思いました。

もう一つは、未来会議の活動です。多くの立場や考え方を知ることによって、互いに違いを理解していくことが大事という考え方が根底にあります。原発事故により子どものため自主避難を選んだ女性に対し、福島は大丈夫という夫との別離、周囲のお母さんたちとの距離感など、言い尽くせない溝ができました。ただ、それを誰もが間違いと責めることはできません。多様な価値観を受け入れて、共に生きる未来をつくって行こうというのが未来会議の目的です。そのため未来会議では討論ではなく、対話によって互いを知る場を定期的に設けています。これを今後、30年間続けていく目標を立てています。

活動を通して、自分自身の生き方、暮らし方を見つめ直すきっかけになりました。豊かな暮らし、豊かな人間関係を実現していくため、社会のあり方、自分の生き方を常に問い続けていきたいと考えています。

私はこれまで、よそ者、支援者という立場で福島に関わってきました。「いつかは別の所へ帰ってしまう」と思われるのは辛い気になります。私ごとですが昨年、結婚をして、いわきに住まいを移すことができました。これからは支援者としてではなく、一生活者として、同じ時代を生きる一人の人間として、この地域の問題と向き合っていきたいと考えています。そして、私自身が豊かな暮らしを実現していくことで、まちを変え、社会を変えていくことにつながれば良いと思っています。

◆青少年奉仕委員会の青少年表彰

鈴木みなみさんは東日本大震災の被災地だけでなく、フィリピンの台風やネパールの大地震の被災地も訪れ、支援活動をしています。これらの活動を讃え、さらなる活躍を祈って、当ロータリークラブより表彰状を贈らせてもらいます。松崎浩会長より、お渡し願います。(関口武司委員長)



2015～2016年度
国際ロータリーのテーマ

「世界へのプレゼントになろう」

Be a gift to the world

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

司会：野沢幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング（我等の生業）・ロータリーの目的（新田俊彦会員）・四つのテスト（高橋康二会員）〕

新田俊彦会員



高橋康二会員



★結婚祝



鈴木 東雄さん
(5月2日)

◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

○卓話をお願いした、いわき未来会議の鈴木みなみ様

◆会長挨拶ならびに報告



皆さん、こんにちは。「大型」と言われた連休も終わり、平の街もいつもの時の流れに戻りました。

先ほど、ご紹介致しました、ゲストの鈴木みなみ様は、昨年10月23日付の「いわき民報」でも紹介されています通り、震災から復興への道のりを、地域社会に奉仕しながら歩んで来られた方です。

話は代わって、今月末にソウルで国際ロータリー国際大会が開かれます。分科会で当クラブ会員の渡辺淑彦さんが「ロータリーの職業奉仕としての3・11との関わり」をテーマにスピーチをされます。本日、渡辺さんが見えになっているので、この後、ごあいさつをいただきます。当クラブからは、ほかに国際奉仕委員会委員長の山野辺倉平さんと、三瓶和秀会長エレクトが参加されます。お二人は現地では話を聞くことができると思われますが、ほかのメンバーのためにも渡辺さん、どのような話をされるのか教えていただければ幸いです。よろしくお願い致します。

◆渡辺淑彦会員の国際大会参加のあいさつ

郡山西RC会員で私と同じ弁護士の高橋金一先生がおられまして、世界大会の分科会で話をしてくれないか、とお誘いを受けました。米国同時多発テロの「9・11」の流れから、国際的な支援活動について「3・11」も今後、長期に亘って東北地方に、どのような支援が必要かを考えるのがテーマとなります。私は、金銭的な支援よりも心の支援が大切になっているという視点で、特に高齢者への心の支援についてパネルディスカッションの場で話をします。ロータリーの奉仕の精神に沿った話をしたいと思います。



◆幹事報告

- いわき国際交流協会より会報「ワールドアイ」が届きました。
- いわき桜RCより会報が届きました。
- 5月ロータリーレート 1ドル=110円

委員会報告

◆出席委員会（池田直彦委員）

例会日	基本会員数	出席者	メークアップ数
5月12日	49名	28名	—

◆ロータリー財団委員会（鈴木東雄委員長）

松崎勉さん、松崎倫久さん。以上2件

◆米山記念奨学会委員会（森雄治委員長）

松崎浩さん、森雄治さん、浅倉哲也さん、佐々木芳弘さん。以上4件

◆S. A. A（伊藤盛敬委員長）

5月から企業によってクールビズに入りましたので、当クラブでもクールビズの服装でも結構に致します。上着とバッジの着用は忘れずをお願い致します。

◆職業奉仕委員会（竹谷金浩委員）

5月26日に職業奉仕委員会主管で職場訪問例会を実施いたします。日産自動車いわき工場を訪問します。できるだけ相乗りでお願いします。

◆雑誌委員会（高橋康二副委員長）

○ロータリーの友5月号の見どころ読みどころ紹介
横組 10ページ「目指せ、世界を！中学生卓球指導会」（松江南RC）

39ページ「お楽しみ」がいっぱい。ソウル国際大会の紹介

縦組 9～12ページ「わがまち、そしてロータリー 埼玉県さいたま市」。鉄道のまち、スポーツのまちとしての移り変わりが面白い。

◆スマイルボックス委員会（児玉武彦副委員長）

♥松崎浩さん（鈴木みなみさんようこそ。関口委員長、よろしくお願ひします）♥鈴木東雄さん（結婚祝ありがとうございます。45年まがりなりにも続いております）♥渡辺淑彦さん（郡山西RCの高橋弁護士からさそわれてソウルの国際大会でお話しをさせていただきます。出席がなかなかできず申しわけありません）♥志賀康朗さん（ドリームジャンボが発売になりました。九州の支援にもなるようですので皆で買いましょ）♥浅倉哲也さん（鈴木みなみさんの卓話を楽しみに）♥児玉武彦さん（鈴木さん卓話よろしくお願ひします）♥竹谷金浩さん（鈴木みなみさん、卓話よろしくお願ひいたします）♥高橋康二さん（鈴木さん卓話よろしくお願ひします）♥関口武司さん（青少年奉仕委員会卓話、宜しくお願ひ致します）♥佐々木芳弘さん（卓話よろしくお願ひします）♥有賀行秀さん（鈴木さん卓話よろしくお願ひします）以上11件

★本日の例会案内 5月19日（木）12:30～

親睦活動委員会担当卓話

いわき市石炭・化石館芸員 渡辺文久様

「磐城平城について」

お食事メニュー＝天麩羅蕎麦、刺身三種

★次回の例会案内 5月26日（木）11:30～

（現地集合）

職場訪問例会 日産自動車いわき工場